

Re-食器のサイクル、取り組みが評価され、
グッドデザイン賞をいただきました。

不要食器をアップサイクル
使用済み陶磁器20%・50%使用



趣きのある品で明日を明るく

二明商店

since 1953

〒509-5171
岐阜県土岐市泉北山町4-7
(土岐美濃焼卸商業団地内)
TEL:0572-26-8111
FAX:0572-26-8292
<https://www.nimei-japan.com/>

Homepage



Instagram



Rakuten



二明商店のRe-食器

めぐり陶器

未来へめぐり、つなぐ器



新たな美濃焼に生まれ変わる 地球にやさしく未来に繋がる器

ご存じでしょうか。

陶磁器の原料である陶土は有限の天然資源だということを。
廃棄された陶器は、埋めても土に戻らないことを。



「貴重な天然資源を未来に残し、環境にやさしい食器のサイクルをつくりたい」との想いから Re-食器は生まれました。

二明商店では「Re-食器の普及と、お客様が Re-食器を選ぶ際の選択肢を増やす」ことをテーマに「めぐり陶器」というブランドを立ち上げ、商品展開をしております。



めぐり陶器 色釉シリーズ  エコマーク認定商品 21128012



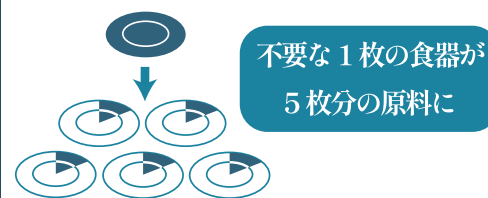
環境にやさしい陶磁器のエコサイクルを

 ゴミ埋立地拡大を抑制
-Reduce waste-



陶磁器は燃えないゴミ。
埋めても土に戻りません
不要食器をリサイクルすることで
ゴミの削減、埋立地拡大の抑制に繋がります。

 陶磁器の材料の節約
-Saving resources-



陶磁器の材料は枯渇性の天然資源
岐阜県内の鉱山は30年で
約92%も閉山しています。
不要食器をリサイクルすることで
材料の20%を補うことができます。

 CO₂排出量の削減
-Carbon neutral-



従来の製造サイクルに比べ
材料調達時や焼成温度の低温化により
CO₂排出量が削減できます。


通常の陶磁器と見た目も性能も変わらない

エコな商品だからといってデザインや使用感を損なっては、使いにくい器になってしまいます。

めぐり陶器は食品衛生法上の安全基準への適合試験や急冷試験を行い、安全に使える基準をクリアした安心して毎日使っていただける製品です。



めぐり陶器 graceシリーズ

 エコマーク認定商品 22128006